

別記様式（第11条関係）

小山町議会議長 様

代表者 渡辺 悦郎

議会報告会実施報告書

開催日時	令和7年2月7日（金）19:00～20:30	
開催場所	小山町総合文化会館 菜の花ホール	
	司会者	広報広聴委員長 渡辺 悦郎
	記録者	池谷 元
	報告者	平野正紀
参加者数	13名	
議会報告会の概要	報告 総務建設委員会 ライフラインを守る （上水道耐震化計画） 文教厚生委員会 小・中学校のデジタル化について 意見交換会（ワークショップ） こども・子育てについて	
意見交換会での 主な意見	別紙の通り	

<議会報告会の様子>



<意見交換会>



<意見発表>



令和6年度小山町議会報告会で町民から出た意見

令和6年度の議会報告会を令和7年2月7日(金)に総合文化会館菜の花ホールを会場にして開催しました。前段の「ライフラインを守る(上水道耐震化計画)」(総務建設委員会)及び「小・中学校のデジタル化について」(文教厚生委員会)の報告に続き、後段では「こども・子育てについて」をテーマとし、参加者との意見交換(ワークショップ)を行ないました。

◆意見交換(ワークショップ)で出た意見◆

今の小山町に欲しいもの、足りないことは?

- ・子供が遊べる公園ない。
- ・スケボーで遊べる公園。
- ・大きな声を出して遊べる公園。
- ・自然の中で自由に遊べる場所。
- ・どんな子どもでも(分離でなく)同じ学校に通える学校。
- ・地域の学校を残して欲しい。
- ・地域の文化や伝統を継承して欲しい。
- ・女性が安心して働ける環境。
- ・民間の学童(選べる)。
- ・お母さんが自分の時間を自由に過ごせる場所。
- ・町民と町との情報が共有されていない。
- ・町内のある学習塾(個人経営)の情報を知りたい。

どうすれば未来の小山町がよくなるのか?

- ・遊べる施設や学校。
- ・子供の遊べる公園の整備。
- ・スキー教室の復活。
- ・スケートボードパーク(子供も大人も一緒に遊べる)。
- ・都会では味わえない、自然とのふれあえる強みをアピールする。
- ・色々な、面白い大人と出会い話をする場所。
- ・魅力的な働く場所。
- ・持ち家を町が提供する。
- ・シネマやショッピングセンターの誘致(S I C近くに)。

その他の意見

- ・給食の後におやつのある学校。
- ・教育や学びが選択できる事。
- ・ICTを使いこなせる学校側の体制・スキル・マンパワーの強化。
- ・自己選択を繰り返し成長して行ける環境。
- ・高い目標を持つ。